

三増アルプス（小倉山～雨乞山）

山行日：2019.12.1 会山行：8名参加 天候：晴れ 記：t h

コース：橋本/10:30-諏訪ノ森 BS/10:50-鉄塔/11:35-小倉山/12:30-P313m
/12:50-林道/13:00-尾根取付/13:30-三増峠/15:05-上三増 BS/15:40

バス便の都合で遅いスタートとなってしまったのが後で後悔することになる



圏央道相模原 IC 近くを回り込んで登ってゆく



正面に登山口



最初の収穫物ゲット幸先よし



採石場のトラック専用道路の陸橋を渡って



すぐに立ち入り禁止看板あり藪をかき分け鉄塔へ着いたがここからが仰天びっくり



尾根の先には柵で侵入できないようになっていたが、尾根はこの先にあり柵を乗り越えて



重機があったが幸いにも休日で誰もいなかったので先へ進む



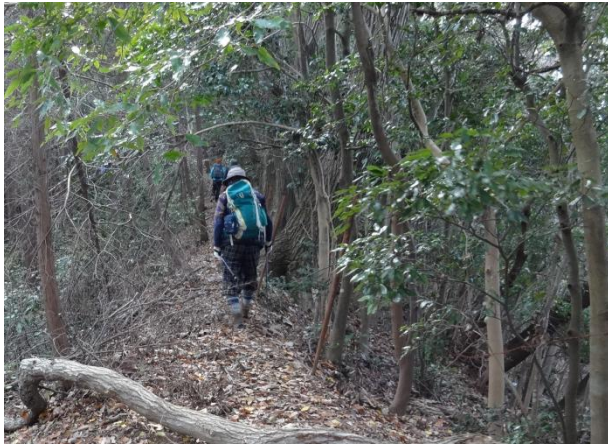
巨大なクレータ状の山砂利採掘場



山が悲鳴をあげている
相模アルプス、西山を守る会のような
運動をしないとこのように自然破壊が
止まらないことになる
尾根道は最早寸断されており小倉山へ
行けないことになってしまった



登山口から65分で小倉山、12:30 全く展望はなくあまり歩いていないがランチタイム



立ち入り禁止柵内から柵の外へ、小倉山へは完全に入れなくなったので自己責任で歩くのみ



綺麗な尾根道がつづくが全く展望がないため単調な歩きとなり辛抱を強いられる



P313m T字路のポイント箇所。地図上では逆T字路の赤線方向だったが踏み後全くなしにて踏み跡が濃い第一展望台へ向かう。12:50



その後も三増アルプスの名前にふさわしい小さなアップダウンがこれでもかとおつづく



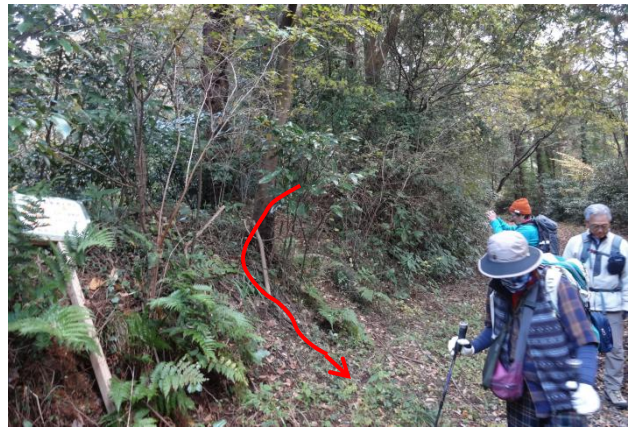
一旦林道に降り立つ 13:00

コンパスを合わせ、林道をしばらくすすむ



カーブミラが設置してあった

P313m からここに降り立つのが正解だったのだが、13:27



まもなく林道左にさりげなく尾根入りがあり 13:31、ここから三増峠方面へ、アップダウンがある



尾根道は立派な牛馬も通った生活路だった、P290m14:10 さらに小さなアップダウンを繰り返し

石仏のある上三増 BS 分岐 14:13

峠はまだ先



山砂利工事現場の想定外の疲れもあり、数知れないアップダウンがボディブローのように効いてくる



歩き始めて4時間しか経過していないが
陽が傾き始めた15時三増峠にようやく到着
これから最終目的の雨乞山へはさらに60分
を要し半原BSへは17時頃になってしまう
よってこれよりエスケープルートである
上三増バス停へ向かうことに。バス停15:40
幸いにも

バス停到着9分後に本厚木駅行きに乗った
今日は何かと予想外のことが多くあり
本厚木駅前の反省会では大いに盛り上がった。

